

社会資本総合整備計画														社会資本整備総合交付金														令和06年12月03日			
計画の名称	「河川がきれいなまちづくり」の実現その （重点計画）																														
計画の期間	令和 0 7 年度 ～ 令和 1 1 年度 （5年間）																				重点配分対象の該当				○						
交付対象	行田市																														
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。																														
全体事業費（百万円）		合計（ A + B + C + D ）				751		A		751		B		0		C		0		D		0		効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）				0		%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R 7 当初)	(R 9 末)	(R 1 1 末)
1	下水道整備を予定している地区の下水道整備率を 0 %（R 7 当初）から 1 0 0 %（R 1 1 末）に増加させる。			
	下水道整備率	0%	60%	100%
	下水道を整備した面積（ha） / 整備予定面積（22.1ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	行田市	直接	行田市	管渠（ 污水）	新設	元荒川第 1 0 処理分区汚 水枝線整備事業	管渠整備 A=9.5ha	行田市						323		-	
	A07-002	下水道	一般	行田市	直接	行田市	管渠（ 污水）	新設	元荒川第 6 処理分区汚水 枝線整備事業	管渠整備 A=12.6ha	行田市						428		-	
												小計						751		
											合計						751			

計画の名	「河川がきれいなまちづくり」の実現そのⅢ（重点計画）		
計画の期	令和7年度 ～ 令和11年度（5年間）	交付対象	行田市



事前評価チェックシート

計画の名称： 「河川がきれいなまちづくり」の実現その （重点計画）

事前評価	チェック欄
I．目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
I．目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I．目標の妥当性 関連する他事業の計画と整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II．計画の効果・効率性 数値・数値目標の根拠が整理されている。	○
II．計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込まれている。	○
III．計画の実現可能性 全体事業費・要素事業の額が適切である。	○
III．計画の実現可能性 関連する機関との調整が図られている。	○
III．計画の実現可能性 計画の具体性など事業の熟度が高い。	○